

随意契約理由書

南大阪湾岸流域下水道 北部水みらいセンター 水処理外監視制御設備機能増設工事

本工事は、北部水みらいセンターにおいて、現在施工中である水処理外受変電設備の更新工事に伴い、必要となる監視制御設備の機能増設を行うものである。

当該設備は、いわゆる汎用機器ではなく、北部水みらいセンター用に特別に設計・製作されたものであり、独自のシステム構成やシステムを構成する各機器相互のインターフェース（情報信号の固有のやりとり）など製作者独自の他者に開示されない技術に基づいて設計されている。

そのため、本工事を実施するには、当該システムの設計、製作においてその機能、構造に精通していることが必要な上、当該システムの詳細な設計資料及び専門知識等が必要であるため、他者では実施できない。

以上のことから、本工事を実施できるのは当該機器の設計・製作・据付を実施した株式会社明電舎以外にないため、大阪府との契約窓口である同社関西支社より見積を徴取することとし、その見積価格が予定価格内であった場合、地方公営企業法施行令第 21 条の 14 第 1 項第 2 号の規定により、同者と随意契約を締結するものである。

また、大阪府財務規則の運用第 6 2 条関係第 2 項第 1 号の規定により、比較見積を省略することとします。